

対象	中学校 1 学年以上
教科	特別活動(進路)
該当 単元	中学 1 年～3 年 「キャリア教育」 ・ 職業を学ぶ
教科書	
掲載日	2015. 6. 14. 朝刊 12 版 24 面



問1：伊東さんが持っている資格は何という資格ですか。

Blank box for answer to Question 1.

問2：伊東さんがこの職業を選んだ理由を書きましょう。

Blank boxes for answer to Question 2.

問3：伊東さんが、花には意識があると感じた体験はどんなことでしょう。

10本くらいの売れ残りのバラ	
1、2本持ち帰ったバラ	
店に残ったバラ	

発展：伊東さんは自分の信条を貫くためにどんな努力をしていますか。

Blank boxes for the 'Development' section.

花つて、人間が思っている以上に意識を持って生きている。勤務する豊田市の生花店(以前、十本くらいバラの花が売れ残ったことがありました。捨てるのも忍びない。一、二本だけ自宅に持って帰って花瓶に生けてみたら、鮮やかに咲き続けるんです。対照的に、店に残って見向きもされなかったバラはみるみる枯れてしまっ

# 同じ生き物 末永く接する



「同じ花でも姿、咲き具合は異なり、それぞれに表情がある」と話す伊東慶直さん(豊田市桜町の生花店「花柱」で)

Love..

花

伊東 慶直さん(45) ◆豊田市

と本気でそんなことを実現しようとします。生花店で働きながらフラワーデザイナーとして活動しています。催し会に花を飾り付けたり、即興で飾るショーを披露したり。腕を磨くためのコンテストにも挑戦します。その一つが、こつこつと忘れて、悔しさを記憶する技能グランプリ。職にど

種「フラワー装飾」に出ます。そのため「反省場し、県勢で初優勝ノット」も付きます。なげなら、苦い経験は自分が増え、成長するバネになるから。時折思い出せば花を扱う技術を磨いたり、他者の作品を見て参考にしたりします。今でも悔しいのは、四、五年に一度のフラワー大会で、中京大に在学中、たまたまアルバイト先が生花店だったから、街で「パイト募集」の張り紙を見い

「同じ花でも姿、咲き具合は異なり、それぞれに表情がある」と話す伊東慶直さん(豊田市桜町の生花店「花柱」で)

「花のW杯」とも呼ばれる権威ある大会で、一生に一度あるかないかの大会に、三カ月前から構想を練りましたが、本番ではテーパー装飾や即興の花束制作といった競技でいずれも自分の未熟さを実感しました。代表に選ばれた一人は、何もかも私を上回っていた。もっと技術も感性も磨かないと。

なんて真面目な話ばかりしてききましたが、実は若くして、花にさっぱり興味がありませんでした。この世界に入ったのは、縁あっての花との出会までやってきました。

「花のW杯」とも呼ばれる権威ある大会で、一生に一度あるかないかの大会に、三カ月前から構想を練りましたが、本番ではテーパー装飾や即興の花束制作といった競技でいずれも自分の未熟さを実感しました。代表に選ばれた一人は、何もかも私を上回っていた。もっと技術も感性も磨かないと。

なんて真面目な話ばかりしてききましたが、実は若くして、花にさっぱり興味がありませんでした。この世界に入ったのは、縁あっての花との出会までやってきました。

技能グランプリ 2年に1度、厚生労働省などが主催する国内最高位の技能競技大会。28職種あり、2月の大会で県勢は「フラワー装飾」の伊東さんのほか「旋盤」「フライス盤」「貴金属装身具」の3職種で金賞を獲得した。昨年、県内で開かれた「技能五輪全国大会」は23歳以下が対象だが、技能グランプリは年齢を問わず熟練の技術者たちが日本一を競う。国家資格の各種技能検定1級を持つ人が対象。伊東さんは1級フラワー装飾技能士。